

マチ類の資源評価・資源回復調査

上原匡人*・太田 格・海老沢明彦

本調査は、激減したマチ類の資源回復の方策策定およびそれに必要な成長、成熟等の資源生物特性にかかわる情報を収集することを目的とする。本年度は、前年度に引き続きオオヒメを漁場別に入手し、精密測定および耳石薄切標

本を作製後、輪紋の計数を行った。また、前年度までに得られたアオダイとヒメダイについて耳石薄切標本の作製と年齢査定も行った。さらに、11月に北大九曾根保護区において卵稚仔採集を行い、マチ類仔稚魚の出現状況を調べた。



写真 アオダイ (左) とヒメダイ (右) の耳石薄切標本

*Email : ueharmst@pref.okinawa.lg.jp